福井県立高志高等学校 学校訪問報告

日時 平成25年11月27日(水) 13:00~15:00

訪問者 高田由紀、矢嶋崇顕

回答者 吉田 教頭(高校)

1 学校の状況 「・」は現状(高校)、「・」は中高開校(平成27年4月に開校予定)後の予定

(1) クラス数と校舎

- ・学校全体で29クラス。各学年に1クラス(理数科)+9クラス(普通科、1年のみ8クラス)。
- ・中学からの進学者で3クラス+高校からの進学者4クラスの1学年7クラス(生徒数未定)体制。
- ・中学生が高校に進学する平成30年度の高校1学級の生徒数は未定(現在は1学級38名で募集)。
- ・現在の校舎を改築&増築し、中学生用技術室や新職員室、学習コーナーを設置する。

(2) 中学からの進学者(内進生)と高校からの進学者(外進生)の違い(生徒の学力、教育課程)

- ・中学校への入学選抜は適性検査、作文、面接等を課す方向で検討中。
- ・英語、数学、理科において中学課程と高校課程の学習内容を弾力的に運用する計画。
- ・内進生と外進生は2年生から混合する。
- ・クラス編成、進学型単位制については検討中。

(3) 生徒の通学地区

- ・現状は、自転車通学が約50%。鉄道利用者(JR,えちぜん鉄道,福鉄電車)が約40%。福井駅からは徒歩で約15分。

(4) 中学・高校間の交流(会議、特別活動、人事等)

- ・中学と高校で職員室を共有する。
- ・6年間の持ち上がり指導を行う教員体制を整える。
- ・中学の早い段階からキャリア学習を充実するため相談コーナーを設置し、生徒の質問に対応できる体制を整える。

2 設置前の準備内容

(1) 設置前の広報(説明会やパンフレット)

- ・本年度は高志高校会場を含めて県内5会場で実施。
- ・高志高校会場では、のべ3回実施。概要説明、質疑応答のほか、第1期生に相当する現在の小学5年生に対して校内見学会を実施し、高校1年生が案内役を務めた。
- ・他の4会場は、夜間に実施。
- ・他の高校への進学支援はしない(県教育委員会として答申)。

(2) 設置に関わる推進委員会のあり方

- ・平成25年度は、高志高校内に「校内準備委員会」を設けて開設準備を進めている。
- ・そのほか、県教委と高志高校の合同会議として「中高一貫教育校開設準備会議」を定期的に開いている。

3 学習指導の取り組み

- ・現平成15年度から文科省のスーパー・サイエンス・ハイスクールの指定を受けている。第3期指定の平成25年度からは普通科生徒にも学校設定科目の実践や県内外科学機関での研修や海外研修等を実施していく。
- ・総合学習と情報は、独自教科の「サイエンスフロンティア」で代替している。
- ・土曜講座や補習などを開講し、基本は全員の生徒が受講する。公式試合による公欠は例外的措置。
- ・塾は5~6割くらいの生徒が利用している。河合塾(マナビス)や東進があるが、個人塾の利用者も多くいる。

4 進学実績(卒業生 10クラス)

平成25年度:東大2, 金大4, 名大6, 京大3, 阪大7など 国公立大 計261

平成24年度:東大2, 金大4, 名大5, 京大1, 阪大9など 国公立大 計292